

1. 件名：京都大学臨界実験装置（KUCA）の変更に係る設計及び工事の計画の承認申請（軽水及び固体減速炉心用低濃縮燃料要素の製作）に関する京都大学複合原子力科学研究所とのヒアリング
2. 日時：令和5年3月14日（火） 11時05分～11時15分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議卓A（TV会議により実施）
4. 出席者：
  - （1）原子力規制庁 原子力規制部 研究炉等審査部門  
金子安全規制調整官、立元管理官補佐、加藤上席安全審査官  
望月安全審査専門職
  - （2）京都大学複合原子力科学研究所  
准教授 他1名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料  
なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい。
0:00:01	社長の加藤です。そうしましたら定刻となりましたので、本日の審査会合のラップアップを始めたいと思います。
0:00:09	そうしましたら、京都大学さんの今日のですね、うちのコメン等に対してなんですけれど、何か不明な点とかございますか。
0:00:24	京都大学の高橋ですけれどもいただいた質問を私たちのところでまとめた 5.65 点該当するものを入れると 6.7 点ぐらいあったと思うんですけれども、
0:00:37	こちらから特に質問はございません。
0:00:41	佐藤です。わかりました。こちら質問の趣旨はわかった上で、まとめ資料や、申請補正の方に頭を適切に入れてくるということで理解しましたが、
0:00:59	高校層を質問させていただいた事故については、これも今後ヒアリングでまず聞くのかなというふうに思っているんですけれど。
0:01:09	その認識ですか。
0:01:15	何を求めているのか。
0:01:17	今日の要するに

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:23	共同大学の高橋です。補正申請のタイミングとの兼ね合いもありますが、
0:01:31	ヒアリング等でご説明差し上げるものかと思っております只野。
0:01:37	今回いただいてすみませんちょっと質問あるかもしれないんですけど、補足説明というところですね。
0:01:43	それをどこの補足説明としていえるのかというところをちょっと
0:01:50	教えていただければと思います。
0:01:52	聞いてもカトウです。それじゃ補足説明資料、審査が一通り終わったらですね、これまでの説明内容を一式まとめていただくっていう形になっていきます。
0:02:05	これは中央管理室の方でもやっていますのでそれっていうのを確認してみてくださいと。それでですねその資料の中に、
0:02:15	聞こえてますか。
0:02:18	来ますか。
0:02:20	聞こえておりますが映像がわずか歯切れ等ですねちょっと映像一旦消しますね。音声も見られちゃう可能性がありますので、
0:02:30	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:32	それで審査終わったら補足説明ということで今までの説明を一式まとめていただくと。
0:02:38	それでその中に、今回求めたエビデンスも含めて入れてもらわなければいけないというふうに思っているんですが、まず今日を求めた質問に対してはヒアリングでまず確認をするかなというふうに思っております。
0:02:55	それで、そのヒアリングっていうのをいつごろまで予定してございますか。
0:03:05	京都大学の高橋です。少しだけちょっとお時間いただいていいですか。
0:03:10	はいどうぞ。
0:03:22	京都大学の高橋です。
0:03:25	今日のご説明を、回答差し上げるにあたってですね、
0:03:30	河成申請の中で、しっかりとどういうふうにかかれているかというところも、
0:03:38	あろうかと思っておりますので、
0:03:40	今のところ予定でいくと、来週、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:45	ですから来週には、補正を出せるような形で進めていきたいとは思っておるところでございますので、
0:03:53	それを考えると、27の週あたりが妥当なのかというところがございます。以上です。
0:04:03	ごめんなさい。規制庁の加藤です。
0:04:06	今言われたのは、
0:04:09	補正申請を出してからってということですか。
0:04:17	京都大学タカハシです。そのように考えていたところであるんですけど
0:04:22	ただ、
0:04:25	補正申請前でも、
0:04:27	今日の質問への回答というものは、準備できるかと思っておりますので、
0:04:33	そういう意味では来週等であれば、対応は可能だと思っております。以上です。規制庁の加藤です。今回説明を求めて補足説明資料に入れてくださいって言っている内容は、
0:04:48	申請書に入れる内容とは別途というふうに考えておりますので、ヒアリングで速やかに返答していただきたいと思っていて、私ちょっと速度感で言うと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:02	遅くとも来週にはだと思っているんですけど、
0:05:05	いかがですか。
0:05:08	京都大学タカハシです。ありがとうございますもう補正申請と別ということであればやはり、確かに早い方がよろしいかと思imasので、遅くとも来週中には、進めたいと思imas。
0:05:19	わかりました。
0:05:22	他、何かございますか。
0:05:26	指摘5点って言いましたけど大丈夫です。午後の数え方がちょっと。
0:05:34	院長の加藤です。
0:05:37	指摘の5点、聞かれたんですけど、きちんとし、して機能数であったり、指摘の内容をきちんとご認識されていくっていう理解でいいですよ ね。
0:05:52	そうしましたら今日指摘があった指摘の内容をちょっと上げてもらってもよろしいですか。
0:06:00	はい。長大の高橋です。まずですねフレームさや管等が、
0:06:05	使用を続けられる根拠といいますか重さの観点からですね、
0:06:11	それが使用できるかというところの根拠をお示しするということ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:16	二つ目が
0:06:19	薄燃料指数の水源ですね
0:06:24	が大エビデンスをお示しするというものを、
0:06:30	三つ目が、放射線温度の装置が既存のものを使えるかどうかというところ。
0:06:38	続いて設計基準事項がないということではないといいますかシナリオがないということで 22 条の
0:06:49	部分。
0:06:50	ございますがそちらについての B S については参考資料のところがございます通りであります、
0:06:58	そちらを
0:06:59	もう一度ご説明差し上げるというところ、あとトリウムを含めた臨界制度観点ですね。
0:07:07	について、追加のご説明を差し上げるというところかと思っておりますが、よろしいでしょうか。
0:07:23	について、所と思ってよろしいでしょうか。
0:07:30	やっぱ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:31	規制庁カネコD数聞こえてますか。はい。
0:07:35	今聞こえました。
0:07:37	はい
0:07:39	コメントの4番名の事故をしなで、
0:07:45	設計基準事項でのシナリオがないっていうのは許可のときに説明した内容でいいので、審査参考資料としてご提示をいただければと思います。
0:07:58	5番目脳トリウム貯蔵庫についても同じですね。許可の段階で説明した内容で、水没が一番厳しいんですよっていうそういうその説明の内容ですね、
0:08:08	改めてご提示いただければいいということで、何か新たに説明資料作っていただく必要はないぐらいの勢いなので、あくまでも参考資料として提示をお願いします。
0:08:20	帝京大学タカハシです承知いたしましたありがとうございます。
0:08:24	はい、他よろしいですか。
0:08:31	こちらからは以上となりますが京都大学の方から何かございますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:08:36	京都大学からも特にございませんありがとうございます。本日お忙しいところお時間いただきありがとうございました。規制庁カネコで最後に確認ですけども、
0:08:48	今日の審査会合D、五つありましたけど、その審査会合で回答をしなければいけないような指摘事項っていうのが、
0:08:57	こちらはないのかなあというような認識なんですけども、京都大学の認識はいかがですか。
0:09:04	京都大学も同じ認識でございます。
0:09:08	はいわかりましたねのための確認でした。
0:09:11	ありがとうございます補足資料の方でしっかりとしたご説明を差し上げたいと思います。よろしく申し上げます。
0:09:19	はい。よろしいですかね。そうしましたら本日の落札、以上をもちまして終わりにしたいと思います。ありがとうございました。
0:09:27	ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。